

むつ市地域おこし協力隊活動状況報告書

むつ市長 山本 知也 殿

隊員氏名 圓山 遊夢

次のとおり活動したことを報告します。

【活動報告月：2025年1月分】

1. 実施した活動の概要・状況

1月度は、主に雪を楽しむイベントの準備、運営を行った。1月下旬に行った「イグルー作り体験in川内」もその一つである。そして2月1日(土)に行われる「スノー×ライトフェス 2025 in 川内」の準備をした月となった。また、脇野沢地区で行われた「真冬の鱈まつり」にも参加させてもらった。冬が旬のマダラを普段よりもお買い得に買うことができた。今年は雪が降ってくれたため冬ならではの活動を多くすることができ、むつ市の四季の豊かさを実感することができた。



「真冬の鱈まつり」
【1月11日(土)】



イグルー作り体験及びスノー×ライトフェス準備
【1月22日(水)】

(主な活動)

◇1月11日(土) 脇野沢 真冬の鱈まつり

脇野沢地区の脇野沢地域交流センターにて特産品である鱈の朝市の祭りが行われた。会場では、通常よりもお買い得に鱈が販売されており、オスもメスもよい状態のものを購入することができた。そのほかにもメンソーレ川端氏の歌謡ショーや鱈汁の無料のふるまいや、抽選会、地域の食品の販売所など盛りだくさんのイベントだった。



真冬の鱈まつり 【1月11日(土)】

◇1月25日(土) イグルー作り体験 in 川内

圧雪ブロックを積み上げて作るシェルター(イグルー)を作り、その中で料理を食べようという企画を行った。料理の企画、運営は食育料理家である なぎさなおこ氏に担当していただき、むつ市脇野沢地区の特産品である真鱈を使って料理を提供していただいた。イグルーは小池隊員に担当していただき、参加者とともにイグルーを作製した。残念ながら降雪量が少なくイグルーの中で料理を食べることはできなかったが、参加者と一緒においしい料理を食べ、お腹も心も満足のイベントとなった。



イグルー作り体験 in 川内 【1月25日(土)】

◇スノー×ライトフェス 2025 in 川内

2月1日(土)に開催される「スノー×ライトフェス 2025 in 川内」へ向けて、準備を進めた。大きなイベントのため役割分担を決め、それぞれの担当のコンテンツを進めた。またコンテンツをより良いものとするため様々な試行錯誤や相談を重ねて本番へ向けて精度を上げていきたいと考えている。



スノー×ライトフェス準備の様子

2. 翌月(2月)の活動予定

1日(土) スノー×ライトフェス 2025 in 川内

5日(水) 接遇セミナー

9日(日) 地域おこし協力隊全国サミット

13日(木) 第3回しもきたラボ

15日(土) 第11回青森地域フォーラム